

平成 25 年度 第 4 回久留米市総合計画審議会 議事要旨

1 開催日時

平成 26 年 1 月 14 日(火) 15 時 00 分～16 時 00 分

2 会場

久留米商工会館 5階大ホール

3 出席委員(順不同)

委員 32 名

秋永峰子委員、池尻登委員、石井宏和委員、石井俊一委員、石橋力委員、市丸祥子委員、井手信委員、岡リツ子委員、片岡靖子委員、川地東洋男委員、空閑重信委員、坂井政樹委員、白水美弥子委員、芹田隆子委員、田島スマ子委員、永田見生委員、永延桂子委員、西依直子委員、橋本政孝委員、橋本安彦委員、原口和人委員、深井敦夫委員、藤田八暉委員、藤田雅俊委員、堀田富子委員、宮崎須美子委員、本村康人委員、八尋義伸委員、山下永子委員、山下浩子委員、吉田輝彰委員、渡邊由美子委員

4 欠席者

委員 8 名

大森洋子委員、北里誠也委員、緒方義範委員、佐藤晶二委員、高山美佳委員、津留崎芳春委員、中山末男委員、米倉秀之委員

5 議事次第

1 開会

2 今後の進め方について

・久留米市総合計画審議会 分科会について

3 議事

(1)久留米市新総合計画次期基本計画骨子案について

4 その他

5 閉会

発言要旨

1 開会

- 事務局より、過半数の委員が出席していることにより、会議が成立していることを報告
傍聴希望者の確認(0人)
配布資料の確認(当日配布:座席表)

2 今後の進め方について

・久留米市総合計画審議会 分科会について

- 事務局より、久留米市総合計画審議会 分科会について説明

質疑

○藤田八暉委員

今後のスケジュールについて、できるだけこの計画が、市民が参加する形でつくっていければいい。そういうときに、計画の素案ができた段階で説明会のようなものを持つ予定はないのか。パブリックコメントについては答申の前にかけて、それを審議会で踏まえ最終的な答申がまとめられたらいいのではないのか。

■事務局

ここには記載していないが、当然市民のご意見を頂戴したいと考えている。未確定だが、市内何か所かでの意見をお聞きする場を設定させていただきたいと考えている。それから具体的な取り組む事業について、官民でプロジェクト的なもの設定をできないかと考えている。

そういったご意見を審議会に案として出す前に、できる限り市民の方のご意見を頂戴して案を出させていただきたい。パブリックコメントについては答申をいただいた後にさせていただきたい。事前にいろんな形で意見の聴取をしたい。

3 議事

(1)久留米市新総合計画 基本構想の一部見直しについて

- 事務局より、(1)久留米市新総合計画次期基本計画骨子案について説明

質疑

○山下永子委員

5 ページの冒頭の文章についてよくわからなかった。「住んでいる地域に誇りが持てるような地域や団体、行政との協働による観光振興」という文章で、“持てるような”という言葉が地域にかかっているのか、行政にかかっているのか。

交流人口について、「交流人口の拡大を図るため」ということで、観光振興や海外からの誘客、域外からの交流の人口の増加について触れられているが、基本的に重要となっているのは域内の流動性をいかに高めるか。例えば生涯学習活動とか、サークル活動、コミュニティビジネスの振興によって域内の流動性を増す、交流人口を増すというのは重要な課題と思うので、そういう視点も持っていていただければいいと思う。

■事務局

住んでいる地域というのは、地域の密着観光についてやっていきたいという趣旨なので、旨く伝わるように整理させていただく。観光振興を地域や団体、行政と一緒にやるというものを入れているので、文章的におかしくなっているかと思う。

域内の交流人口については、分科会でご意見をうかがった上で最終的な文章を整理させていただく。

○永延桂子委員

5 ページの(3)に「性別役割分担意識に基づく社会慣行」というのがある。これは慣行だけではなく、社会制度、社会慣習、社会慣行と3つが久留米市の男女平等を進める条例の中にあると思うので、それをそのまま持ってきていただければありがたい。

■事務局

確認をさせていただき、成案の段階で整理をさせていただく。

4 その他

■事務局より、まちづくりの意見募集、市民懇談会について説明

5 閉会

○川地東洋男議長より、閉会のあいさつ